

大山のミズナラを守ろう！体験学習会

ナラ枯れ被害は、コナラやミズナラなどの広葉樹が集団的に枯れる現象で、全国的に被害が発生しており、近年大山周辺でも被害が見られます。

このたび、県民の皆様になら枯れという現象について広く正確にお知らせし、カシノナガキクイムシの生態やその防除方法を知っていただくために、「大山のミズナラを守ろう！体験学習会」を開催します。

この機会に、大山周辺のミズナラを守るための取組についてご理解とご協力をいただければ幸いです。

日時と概要：

1回目 平成29年5月14日（日）
13:00～16:00

・ナラ枯れ被害の解説と、
トラップの設置体験 等

2回目 平成29年6月11日（日）
13:00～16:00

・虫の生態等を解説し、
捕獲した虫を顕微鏡で観察 等

場所：大山青年の家（現地集合・解散）
鳥取県西伯郡大山町赤松明間原 312-1

定員：各回20人を予定（参加費無料）



〔トラップによる防除対策〕

大山周辺の自治体では、対策の一環として、その原因となるカシノナガキクイムシを捕獲するトラップ（わな）を設置しています。

学習会当日は、実際に試作していただきます。

〔カシノナガキクイムシとは？〕

もともと古くから日本にいる昆虫であり、甲虫の一種で、体長 5 ミリ程度と極めて小さく、木の中に餌となる菌類を持ち込み栽培し食料とすることにより、大量に増殖し脱出していきます。



カシノナガキクイムシ（拡大）



申込み・問合せ先：鳥取県西部総合事務所 農林局
農林業振興課 林業振興室 電話：0859-31-9677 FAX0859-34-1083

主催：鳥取県 共催：大山町・鳥取森林管理署